

### 4年次で3大学訪問(東大・一橋大・東工大)実施。

11月10日(金)、4年次(高1)で「東京3大学見学会」を実施しました。午前中は東京大学(駒場キャンパス)に全員で行き、午後は、文系希望者は一橋大学、理系希望者は東京工業大学へ行きました。いずれも、本校の卒業生が案内してくれました(^\_^)。

東京大学では、文系と理系とに分かれて、卒業生による説明とキャンパスツアーを実施しました。文系講義では、まず4回生の木本さん(文科三類)が主に東大の授業全般について説明してくださり、後半は2回生の寺杣さん(文科三類)が「文系の学問を学ぶ意義」や「能動的に考え行動することの大切さ」について語ってくださいました。一方、理系の説明では木本さんと1回生の吉川さんが説明をしてくださいました。吉川さんは、大学の授業の様子他に、カナダのトロント大学やイギリスのオックスフォード大学へ留学した話、そして大学での授業以外で英語ディベート部や国際会議等に参加し視野を広げていくことの大切さについても語っていただきました。

一橋大学訪問では、3回生の栗山さんに講義をしていただきました。一橋大学は国の有形登録文化財になっている校舎が3つもあり、歴史の重みを深く感じました。栗山さんは現在の大学生活についての話や、高校1年生で何をしておくべきかなどについて熱く語ってくれました。「努力したものが成功するとは限らない。しかし成功したものは皆必ず努力している」というベートーベンの言葉を7回生に贈ってください、皆熱心に話を聞いていました。

東京工業大学訪問では、4回生の玉置さんに講義をしていただきました。講義の前には学食を訪ね多くの生徒が昼食を楽しみました。大学生活の一端に触れた思いです。変わった形の図書館や理系大学ならではの研究施設、伝統ある施設などを見学し、大学生活への思いが募りました。講義においては、大学の紹介や大学生活などを話していただきました。そして勉強のアドバイスと共に今後の受験生としての心構え、積極的に前向きに学問に励む姿勢などを強く語って頂きました。今後の進路選択を考えていく上で有意義な1日となりました。



◆今回の記事は、生徒が書いてくれました。皆さん、しっかり書けていますね(^\_^)。